

豫算を要求したものにして、陳情者の意を容れむとするも、之を打切り又は繰延べすることが、現内閣の方針なりとせば已むを得ざるものなりと申居候。

固より財政緊縮方針を探りたる以上は、幾分の豫算削減を受くるは當然に候得共、道路改良費を全部打切るが如きは、思はざるの甚敷きものに有之、我國經濟界を安定ならしめ、國民經濟の發展に資せむとする經費の節約が却つて其の根本義を破る結果と成に非ざるかと存候、道路改良費の大部分は道路費を負擔する公共團體に對する補助にして、之が補助を廢止するも直に事業の廢止とは申されず候得共、政府が既に助成の必要なしと認めたるものを、地方が單獨に之を遂行することは容易な業に無之、結局地方は事業を廢止することに立至るべく、斯くなるときは折角擡頭したる道路改良熱は著しく冷却し、爲に地方產業の發展を阻害すること著しきものあるべく、寔に痛心に不堪候、之を工事の狀況より觀るも、既に道路用地の買収を了し愈工事に着せむとするもの、又は工事着手にあるもの過半工事の完了したるもの等種々あるに拘はらず、之を中止せむが、折角私人を強制してまで收用したる土地も荒廢に歸せしめ、架設半ばなる橋梁を川の中に立往生せしめ、折角地方が投資したる事業を無効用に終

らしむるが如きは、果して眞の財政整理と言ふを得べきや吾人の奇怪に堪へざる所に御座候。前號申述候通り十四年度道路改良費豫算の範圍は、前年度に於て一部契約したるものゝ續行に外ならざるが故に、此點を考慮し前記の不利益を計算して本豫算を通過せしむることが善政に非ざるかと存候。

以上の如き整理方針が國民の輿論に合致するものなるやは大に疑の存する所に有之、政府を組織する憲政、政友及革新の三派が俄に騒ぎ立て、之に關する意見の協調を圖らむとするも無理からざることに有之、國民は是等方針の如何に決定さるゝやを監視して將來に於ける政治的態度を決定するの極めて必要なる義と存候、希くば三派も無理な緊縮を敢てするときは將來挽回すべからざる不利を招致することに鑑み、此際善處せむことを望みて擱筆致候

敬具

◎長崎だより

長崎縣道路主事 小林儀三郎

拜啓、九州の絶端遙に東天の碧空を眺め敬愛の兄に一書を呈し候巨瀬の富と幾十萬の生靈とを犠牲に供したる關東地方の震災は其の被害區域が帝國に於ける政治經濟の中樞地なりしが爲恵も人體に於ける心臓部を傷けたる如く國家全般に及ぼせし影響極めて深刻にして百般の施設爲に一頓挫を來たせ

しは寛に遺憾とする處に御座候。

我長崎縣も政府に於ける財政の整理緊縮に伴ひ各部の事業を若干縮少するの已むなきに至りたるは申迄も無之事に候も就中道路改修事業は其の計劃が本縣施設に係る事業中の最も重なるものなりしを以て之が打撃を蒙ることも亦甚敷候即ち本縣の道路改修事業は大正九年の當該議會に於て大正十年度以降十三ヶ年間の繼續事業として經費金九百有餘萬圓を計上し國道に在りては二十五號及三十三號の全線此の延長九萬六千〇六十二間七分府縣道に在りては嚴原豐線外十一線此の延長九萬七千〇五十七間の全線竪川棚有田總外十六線の局部を改修せむとする計劃にして其の年度割及之に要する財政計劃は國庫補助の關係に重きを置きて編成せしものは有之此の計劃に基き既に大正十一年度及大正十一年度に於ては約百二十萬圓の工事を施行し十一年度も亦約七十萬圓の工事を完了せしめ大正十三年度所屬工事も豫定の通り進行せしめ居候、然るに嚴原豐線に對する國庫補助の廢止は十一年度に於て六萬五千八百有餘圓の事業縮少となり大正十三年度は其の從來の計劃か工費七十六萬七千有餘圓を以て二十五號及三十三號の二國道及府縣道嚴原豊、平戸伊萬里、面高長崎、相ノ浦佐世保、佐世保平戸、平戸有川。平戸田助、諫早鹿島、福江富江の九

路線を改修せむとするものなりしに拘はらず國庫補助の廢止又は減額の憂目に遭ひたると中央政府の財政方針に基く事業繰延とに災ひせられ二國道に在りては僅に既定計劃の半額府縣道に在りては平戸伊萬里及相ノ浦佐世保線此の工事費四十萬一千有餘圓を除くの外總て後年に繰延られ其の慘状目も當てられず世界空前の災危の致す處とは申ながら事業年度を延長するは道路改良の效果を收むる點に於て少ながらざる損失を蒙むる結果と相成道路行政上寔に痛恨事に有之候事業の繰延となりたる路線は何れも縣内重要な路線に有之候へば之が爲に縣の發展を阻害するは勿論のことと候就中嚴原豐線の國庫補助廢止は吾人其の局に當る者の甚だ殘念に存じ候外對馬島民をして天空より那落の底に突き落したる觀有之誠に氣の毒に不堪候元來本路線が國庫補助を受くるに至りたるは事事上の必要より出でたるものに有之從て此の見地よりする必要の有無は門外漢の測り知るべきことに無之候も只一度同島に到れば其の道路の誠に元始的なるに驚くと同時に本路線改修の一日も忽にすべからざることを何人も痛感することと信じ候を以て政府財政の許す時機に到らば是非とも國庫補助復活の詮議を得度と存じ候本日歸崎取急ぎ亂筆の儘差上候。